

茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第 44 回 2015 年 5 月 自分のテーマについて考えさせられる の巻

・各自の持つ現在の「心理士としてのテーマ」を、ひとつずつ発表。心理士としてだけではなく、自分自身のテーマについての発表もあった。また、各自の「エネルギー源」は何かについて順番に発表した。

・事例研究は、文献からの練習問題で、アドバイザーとしてのコメントなら、どのように言うのかを検討。今後もこの勉強会が、事例の裏で起こっている関係や、そのパターン、水面下でのパワーバランスを見る力やセンスを養っていく場になることが望まれる。

・同じ心理士として働く仲間の本心を聞くと同時に、自分のことを聞いてもらうという得難い良い体験となった。

記録： 杉本（臨床心理士）

日 時： 2015 年 5 月 10 日(日) 13:00～15:00

場 所： 茨木市男女共生センター ローズ WAM 405 号室

参加者： 6 名（大阪 SC、教育分野 CP、医療分野 CP）

本日の話題： 1. 各自の持つ心理士としてのテーマ

2. 練習問題（年中児の夜驚の主訴）

次回開催予定： 2015 年 6 月 13 日(日) 18:30～20:30

テーマ：睡眠（障がい）について